

令和8年度（2026年度）就学援助（準要保護）申請書

熊本市教育委員会 様 申請日(学校への提出日) 令和 年 月 日

私は、就学援助（準要保護）を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

なお、就学援助（準要保護）の認定を受けた場合、就学援助費の受給にあたり、①「学用品費等・新入学児童生徒学用品費の請求及び過誤払金の返納に関する権限」については熊本市教育委員会事務局学務支援課長に、②「学校給食費の請求及び過誤払金の返納に関する権限」については熊本市教育委員会事務局健康教育課長（熊本市立小中学校以外については児童生徒が在籍する学校の校長）に、③「通学費の請求及び過誤払金の返納に関する権限」については児童生徒が在籍する学校の校長に、④「修学旅行費・校外活動費（宿泊を伴うもの）の請求、受領及び過誤払金の返納に関する権限」については児童生徒が在籍する学校の校長に委任します。

また、就学援助（準要保護）の審査や支給に必要な場合、住民票、個人番号（マイナンバー）及び市民税課税資料を閲覧すること、福祉事務所等の関係機関と情報共有することに申請児童・生徒、その他生計を同一にする家族全員の承諾を得た上で同意します。

さらに就学援助の認定を受けたときは、個人番号（マイナンバー）を使って申請児童・生徒の就学援助に関する医療費情報が提供されることに同意します。

【保 護 者】  申 請 者	氏 名		申請児童・生徒との続柄	生 年 月 日	就 労 の 有 無
	フリガナ		父・母 その他 (印)	昭・平 . .	
	〒 -		電 話 - -		
住所 熊本市 区					

※学校ごとに1枚の申請書が必要となります。申請児童生徒が兄弟姉妹で違う小学校、又は中学校に通っている場合は、在籍する（通学予定の）学校ごとに申請してください。1枚で対象児童生徒又は家族欄が不足する場合は、2枚に分けて書いてください。

【学 校】 と に 申 請 書 を 分 け て 書 い て く だ さ い	氏 名	申請者との続柄	生 年 月 日	居住	在籍学校名	備 考
	① フリガナ		平・令 . .	同居・別居	( )学校	
		令和8年度 (2026年度) ( 年生)				
	② フリガナ		平・令 . .	同居・別居	在籍学校は①と同じ	
		令和8年度 (2026年度) ( 年生)				
③ フリガナ		平・令 . .	同居・別居	在籍学校は①と同じ		
	令和8年度 (2026年度) ( 年生)					
④ フリガナ		平・令 . .	同居・別居	在籍学校は①と同じ		
	令和8年度 (2026年度) ( 年生)					

そ の 他 生 計 を 同 一 に す る 家 族	氏 名	申請児童・生徒との続柄	生 年 月 日	居住	在籍学校名又は就労の有無	備 考
		父・母 その他 ( )	大・昭 平・令 . .	同・別		
			大・昭 平・令 . .	同・別		
			大・昭 平・令 . .	同・別		
			大・昭 平・令 . .	同・別		
			大・昭 平・令 . .	同・別		

【申請理由は裏面に記載してください】

【振込口座】 申請者名義の普通預金口座へ振り込みますので、①か②を選択し記入してください。  
さらに、通帳（表紙の裏）又はキャッシュカードの写しを必ず添付してください。

①ゆうちょ銀行以外

金融機関名

金融機関コード

支店名

店番号

口座番号

口座名義人 (カタカナ)

(3桁数字) (右詰めで記入) (申請者の口座に限る)

②ゆうちょ銀行

記号

番号

口座名義人 (カタカナ)

(右詰めで記入) (申請者の口座に限る)

裏面に続く→

記載内容の訂正を行う場合、訂正箇所にて二重線を引いたうえで正しい文言を記載し、訂正印により訂正してください（訂正印は申請印と同一の印を使用してください）。  
修正テープ、修正液等は使用しないでください。

【学校記入欄】

学校番号	継続・新規・その他

申請理由

令和7年度（2025年度）又は令和8年度（2026年度）に次の（１）から（４）のいずれかの措置を受けたか、（５）については、経済的な理由で生活にお困りの方で、就学援助（準要保護）を希望する場合、該当番号に ○を付け、関係書類の写しを添付してください。

- (1) 生活保護の廃止又は停止の決定

(保護廃止・停止決定通知書)
- (2) 市町村民税の非課税の決定

※証明書の添付は不要（ただし、転入・単身赴任等により熊本市で課税状況の確認ができない方は、別紙「**個人番号届出書**」を提出してください。）
- (3) 国民年金の掛金の免除の決定

(国民年金保険料免除申請承認通知書)（ただし、1/4免除は除く。）
- (4) 児童扶養手当の支給の決定

(児童扶養手当証書)

申請理由が（１）～（４）の場合、以下の記入は不要です。

- (5)（１）～（４）には該当しないが、経済的な理由で生活にお困りの方で、同一生計の家族全体の所得が限度額以下、又は失業・倒産・災害・事故等の特別な理由で、お子さんを就学させることが困難な世帯（令和7年（2025年）分の所得が分かる書類又は直近の所得状況が分かる書類）

ただし、ローン等の債務返済については考慮しません。

(事実の発生日) 令和      年      月      日      ※転入日、離婚日、失業した日等

※（５）で申請する場合、下記に世帯の経済状況、就労状況等を記載してください。

令和7年（2025年）分の所得が分かる書類を必ず添付してください（源泉徴収票、確定申告書、市県民税申告書の写し等。令和8年（2026年）6月1日以降の申請であれば、所得証明書の写しでも可）。

申請時に無職の方、収入がない方等は、所得が分かる書類の添付は不要です（経済的に困窮する状況と現在どのように生計を立てているかを詳細に記入してください）。令和7年（2025年）中又は令和8年（2026年）中に退職、失業した場合は、退職、失業したことが確認できる書類（離職票等）の提出が必要です。

※1 申請時に無職の方や収入がない方は、現在どのように生計を立てているかについて、必ずご記入ください（預貯金、年金、仕送り等）。また、退職、失業したことが確認できる書類の提出が必要となる場合があります。

※2 事故、病気等を理由に申請される場合は、事故、病気等によって経済的に困窮している状況についてご記入ください。また、収入が減少したことが確認できる書類が必要となる場合があります。

※3 その他、必要に応じて、経済的に困窮している状況が分かる書類を提出していただく場合があります。

所得の減少により申請される場合は、今後1年間の収入見込額をご記入ください。また、給与明細等、直近の所得が分かる書類（原則として3か月分）を提出してください。

円 × 12ヶ月

1ヶ月あたり

円

年間のボーナス・手当等

就学援助制度の概要や申請書の記入例は熊本市のホームページで確認できます。

ホーム>分類から探す>子育て・教育>学校教育>教育に関すること

>市立学校・市立幼稚園>就学援助

【QRコードからもアクセスできます】

